

脱穀

令和5年10月19日(木)

バケツ田んぼで育った稲を干して2週間。いい感じに乾燥できたので脱穀をしました。
理事長さんからお借りした「千歯扱き(せんばこき)」を使って茎から実を落としていきます。子どもたちは千歯扱きを見るのも使うのも初めて！「どうやって使うのかな？」を間近で見てみました。歯の隙間に入れて引くと実がポロポロと落ち、「ポップコーンができる」と同じ音がする！」と言う子もいました。時間をかけてすべて脱穀しましたが、落ちた実は少しだけ。そしてまだお米にはなりません。大変ですね。子どもたちにとっても様々な気づきや発見がありました。

これが「千歯扱き」です



たんぽぽ先生も挑戦しました！



実を落とした藁はウサギの家のじゅうたんになりました♪



最後の一粒まで拾い集めてくれました



取れた実は全部でこれだけです
もう少し干してから
精米をします



あたたか〜い♡

